






分散登校開始、身体を慣らそう！

先週から報道でも【緊急事態宣言解除】と報じていますが、やっと、少しずつ動き出しました。まだまだ、余談を許さぬ状況ですが、新しい生活様式を身に付けながら、安全を確保するために約束事を守り、お互いの健康に留意しながら、平常の日課に向けて、準備を整えていきましょう。



25日の準備登校の様子です。どの学年も整然と列を作って受付をして、6月1日からの登校に備えた受け渡しをしました。

保護者の皆様におかれましては、大変長い休校期間で、ご負担をお掛けしました。改めてご協力に感謝致しますと共に、しばらくは短い時間の授業ですので、規則正しい生活と毎日の登校を定着させていきたいと思っております。今後ともよろしくお願い致します。

25日に配布しました藤沢市からのお知らせに従い、朝の検温・記録についてもご協力をよろしくお願い致します。また、学校での過ごし方についても、最初のHRで一斉に生徒に必要な内容を周知して参ります。まさに、   の毎日になりますが、学校にとっても教師・生徒にとっても初めての体験です。課題を見極めながら、進めていきます。お気づきのことがございましたら、いつでも相談をしてください。

部活動の大会の中止について

既に報道されている内容になりますが、正式に中体連、吹奏楽連盟等各組織の団体から、今年度の事業についての中止が学校にも報告されて来ています。

一年生はまだ仮入部もしていませんが、今年度の部活動については、コロナ禍の状況を見ながら、安全を十分に確保し、7月より段階を踏んで再開していく予定です。ちょうど季節的にも暑い時期になります。身体の調子を見ながら、徐々に慣らしていきましょう。3年生にとっては、集大成ができない悔しさ、苦しさ、残念な気持ちでいっぱいだと思いますが、今の現状を受け止め、今できる最善を粛々と進めましょう。別紙で中体連からのお知らせも配布します。



教師の才能 発見の数々！

この休業期間に私は様々な発見をしています。本来だったら、たくさん出張が控えていて、県内県外全域に月の3分の1は出掛けていますが、今年は書面開催とか、リモート会議になり、その分、学校で仕事をしています。この方法は、結構有効かもと感じています。また、古い書類

を整理していると、若かりし頃の写真が出てきてギョッとしたり、自分が作った書類と対面し、対話をしています。

また、普段できないことに皆で取り組み、古い机を解体したり、棚を作ったり、動画を作成したり、教室での姿以外の側面が見えてきます。

ラジオ体操の動画を見ながら、体操の美しさに思わず声を掛けると、「実は、毎日ずっとやっているんですよ！」と答えが返ってきました。応援ソングの歌詞に感動していると、一人ひとりの先生方の生徒への思いが伝わってきて涙が溢れました。日常が変化したことで、別の側面が見えてきたり、違う形で才能を開花している人も居ます。県のスクールカウンセラーの大嶋先生が「皆、柔軟だなあ。創造力が溢れている。活動そのものが発展的です。」と声を掛けてくださいました。そんな先生方の姿を誇りに思っています。これからのお互いを支え合ってアイデアを寄せ合い、「今年だからこそできること」を工夫していきましょう。



ともに進もう 道は
意志のあるところに開けるから

非日常の中から、たくさんの発見があり、様々なつながりができてきます。この変化の中で大変なことも多いけれど、もしかしたら変えていくチャンスになることも出てくるかも知れません。前向きによりよい学校作りに励んでいきます。生徒の皆さんも家で過ごす中での発見があったのではないのでしょうか、できないことも多いけれど、何か工夫することで別の自分の良さが生きていくかも知れません。自分の可能性を最大限に広げていきましょう。

造園部の皆さんと植え替え作業 ～皆さんの登校に花を添えます～



いつもPTAと造園部の皆さんにお願いしている花の植え替えも、今年は27日午前中出勤の教職員が参加し、一緒に行うことができました。

いつもに比べると多い人数で行ったことで、30分ほど早めに作業を終えることができました。美しい花壇が正門と西門を飾っています。皆さんの登校を心待ちにしています。

造園部の皆さん（卒業生の保護者の皆さんを中心に長く長く携わってくださっています。感謝です。）、ありがとうございました。大切に育てていきます。

身体の変調、心の変調があって当たり前、ゆっくり登校型に戻していこう

準備登校をしている姿も生徒の皆さんは、とても立派な態度でした。でも、味わったことのない体験が3ヶ月も続いたのですから、知らず知らずのうちに変化があって当たり前です。急に涙が溢れてきたり、とても悲しい気持ちになったり、だらだらしたくなったり、やけにハイになったり。その変化にも自分自身で寄り添って、少しずつ慣れていきましょう。苦しくなったらそのままにしないで、色々な方法があります。先生やカウンセラーにも相談してください。

※保護者の皆様も不安なことがございましたら、相談してください。意味もなく不安になることがあっても、当たりの反応だそうです。一緒にこの事態を受け止め、共に進んでいきましょう。